

議題3

市町認知症施策の取組状況調査結果の概要 (令和5年度長寿介護課調査)

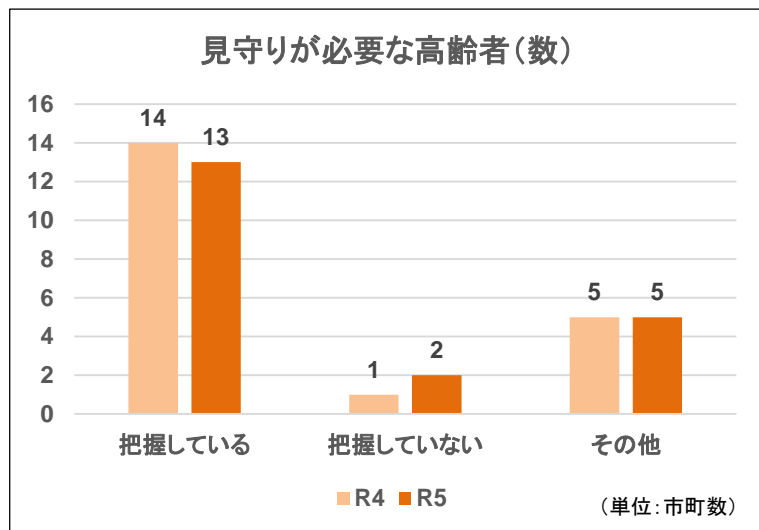
- 調査目的:市町における取組状況を把握し、参考となる先進事例や施策実施上の課題を抽出するための参考とする。
- 調査対象:市町認知症施策担当者
- 調査方法:調査票をメール配布・回収
- 実施時期:令和5年12月
- 回答状況:全20市町
- 各市町の回答状況:別紙のとおり



令和6年2月7日

1 認知症高齢者数等の把握

独居高齢者などの見守りが必要な高齢者(数)



<その他の内容>

- ・住民基本台帳にて把握している(伊予市)
- ・西予市避難行動要支援管理運営事業、緊急通報体制整備事業申請分は把握(西予市)
- ・住民基本台帳にて独居高齢者数を把握(上島町、久万高原町、伊方町)
- ・住民基本台帳における独居高齢者、災害時避難行動要支援者、緊急通報システム利用者、認知症高齢者等SOSネットワーク事前登録者等により把握(愛南町)

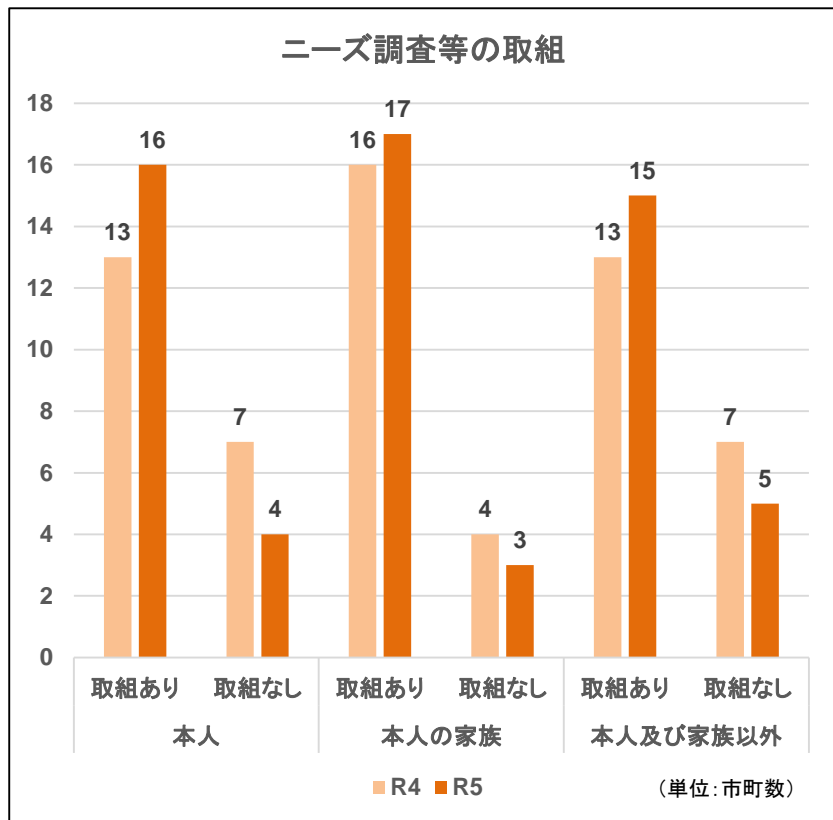
単身高齢者に対する支援について

<内容(自由記載)>

- ・愛の一声訪問事業、緊急通報体制整備事業、日常生活用具給付等事業(松山市)
- ・見守り推進員活動事業(新居浜市)
- ・見守り推進事業、西条市SDGs推進協議会の設置、民生委員及び地区消防団による訪問(西条市)
- ・各地区に高齢者見守り員を設置、緊急通報装置の貸出(伊予市)
- ・訪問や電話などで状況確認、緊急通報装置の設置(上島町)
- ・民生委員による訪問、緊急通報装置設置事業、高齢者配食サービス事業、給食サービス事業(伊方町)
- ・救急医療情報キットの配布(鬼北町)

2 認知症に関するニーズ等調査や実態把握

認知症に関するニーズ調査等の取組



<取組の内容>

【本人】

- ・窓口対応、訪問相談対応、電話対応時に聞き取り
- ・チームオレンジ、認知症カフェ、本人ミーティングでの聞き取り など

【本人の家族】

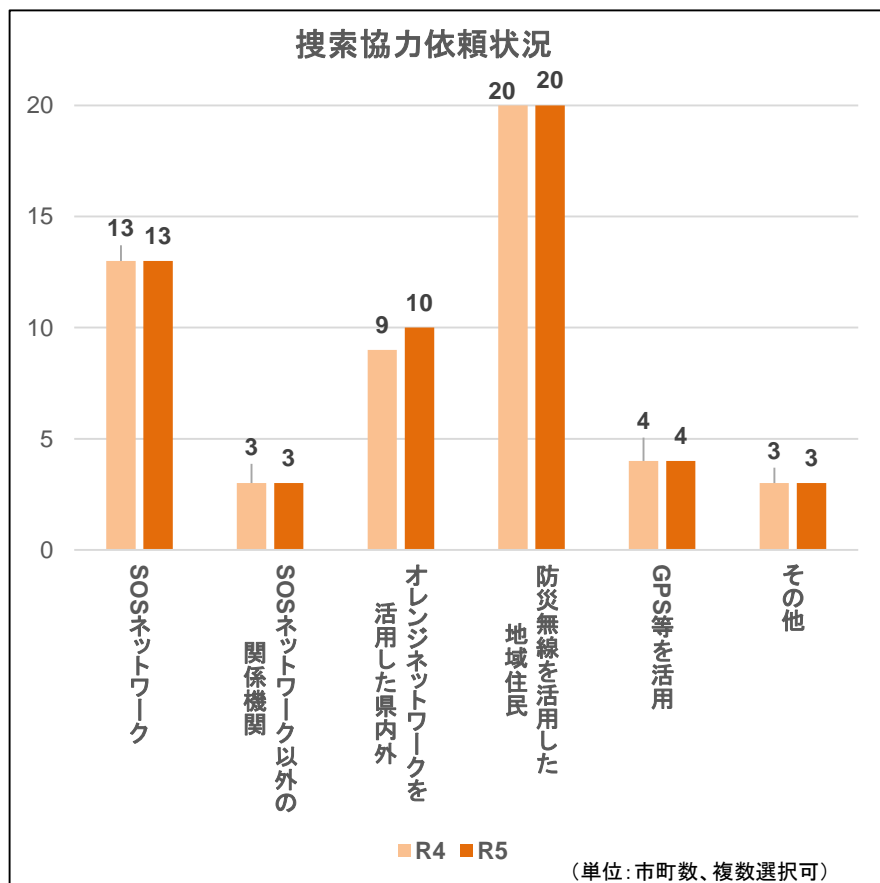
- ・窓口対応、訪問相談対応、電話対応時に聞き取り
- ・チームオレンジ、認知症カフェ、家族介護教室での聞き取り など

【本人及び家族以外】

- ・地域住民、民生委員からの相談
- ・金融機関、ライフライン事業所等からの情報提供 など

3 認知症又は認知症の疑いによる行方不明者・身元不明者

認知症又は認知症の疑いによる行方不明者が発生した場合の対応



<SOSネットワーク以外の関係機関の内容>

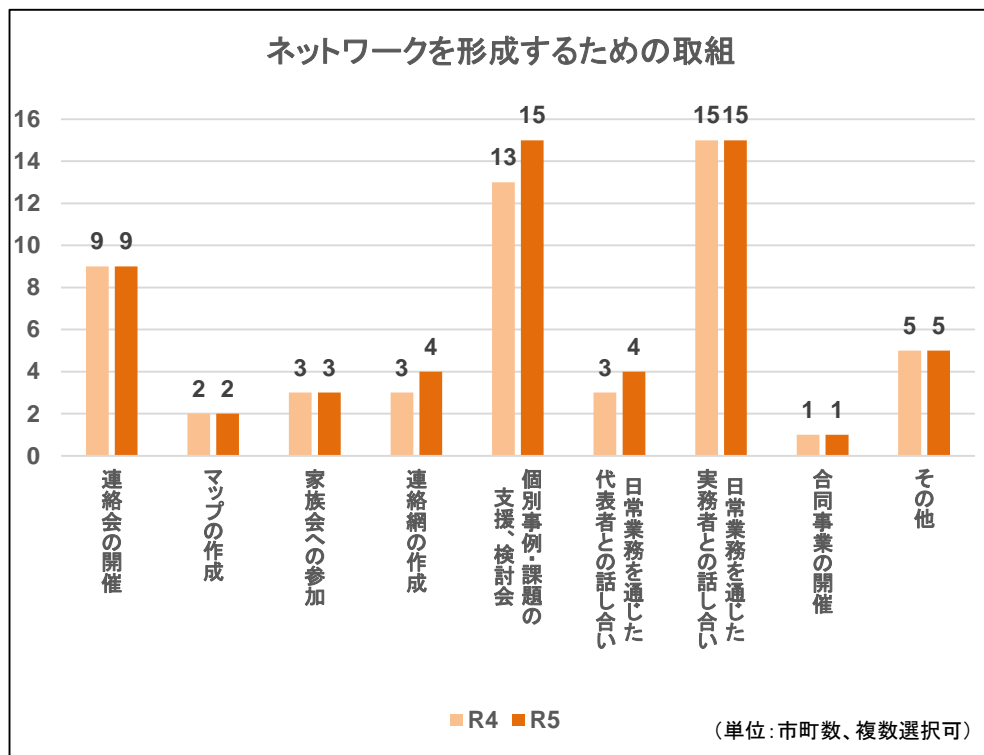
- ・校区の住民ネットワーク(新居浜市)
- ・医薬品卸売業者、スーパー、銀行、保険会社、郵便局、新聞社(大洲市)
- ・介護事業所などの協力機関(砥部町)

<その他の内容>

- ・西条市安全・安心情報お届けメールを活用した地域住民等への搜索協力依頼(西条市)
- ・見守りシールの配布(伊予市)
- ・多職種クラウドシステムで情報共有(西予市)

4 認知症の人を地域で支援する体制(ネットワーク)

ネットワークの形成を促進するため、どのような取組をしているか

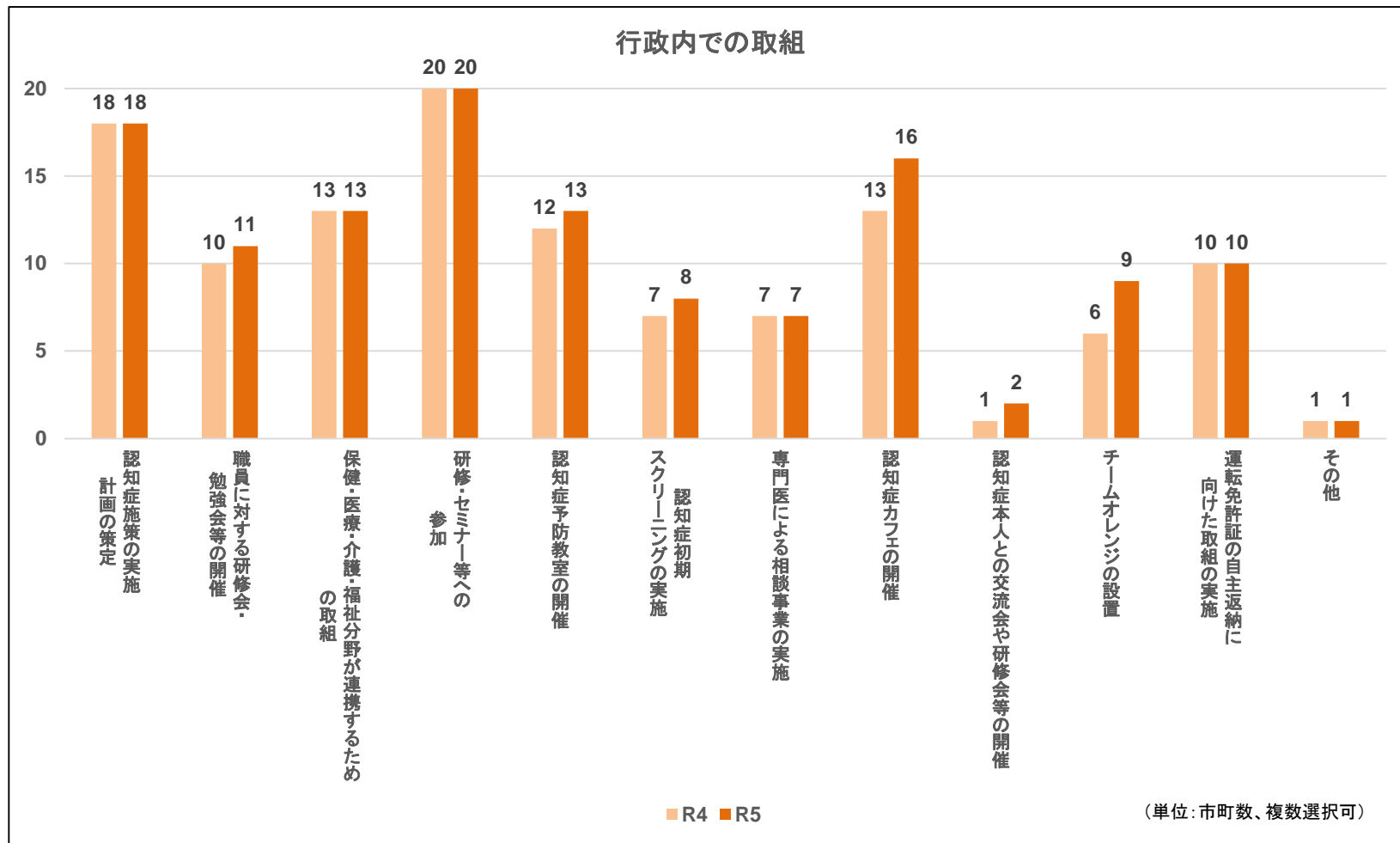


<その他の内容>

- ・高齢者への声掛け訓練の実施(宇和島市)
- ・対象者の情報共有、警察とのケース協議(久万高原町)
- ・事業所を訪問し、見守り協力店の登録をお願い(西予市、砥部町)
- ・見守りネットワーク協力事業所の募集(鬼北町)

5 認知症に関する取組

市町内での取組



5 認知症に関する取組

○認知症本人との交流会や研修会等の開催（ピアサポート以外）

- ・認知症の人と家族の会主催の認知症情報交換会への参加・周知活動（西条市）
- ・本人ミーティング、えひめ認知症希望大使が講演会にパネリストとして参加（四国中央市）

○高齢者による運転免許証の自主返納に向けた取組の実施

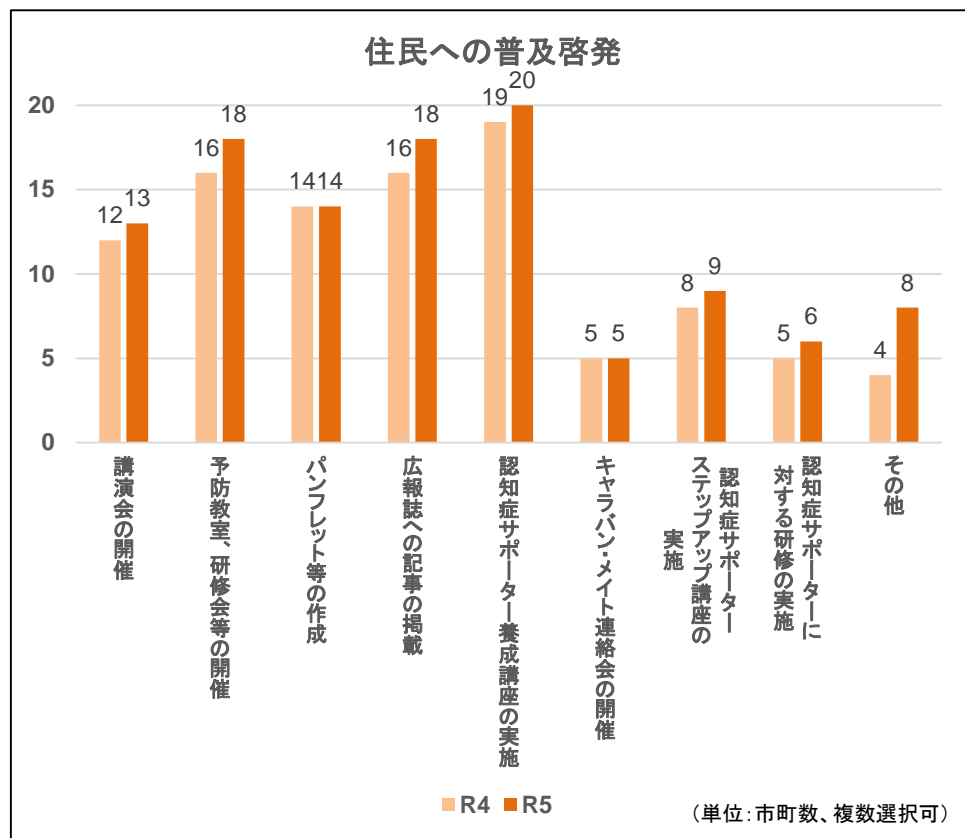
- ・警察署・交通安全協会と連携して「運転経歴証明書」の交付申請に要する経費の助成（今治市）
- ・伊予鉄ICい〜カードまたはタクシー利用助成券を助成（東温市）
- ・町内の公共交通機関で利用できる交通利用券を交付（久万高原町）
- ・ICカード、JR四国旅行券、初乗り相当タクシー券のいずれかを付与（松前町）
- ・伊予鉄バスのICカードかタクシーチケットを助成（砥部町）
- ・町内のタクシー会社や町営バス・デマンドバスで利用できる助成券または町内のガソリンスタンドで利用できる給油助成券を交付（内子町）
- ・交通利用券または伊方町地域商品券を交付（伊方町）
- ・タクシー利用券、松野町コミュニティバス運賃の免除又は森の国ぽっぽ温泉使用料の一部減免（松野町）
- ・タクシー補助券や給油補助券交付、バスタクシーの運賃割引事業（鬼北町）
- ・タクシー補助券の交付（愛南町）

○その他

- ・若年性認知症支援コーディネーター研修会の実施（共催）（鬼北町）

5 認知症に関する取組

住民への普及啓発(予防を含む)



<その他の内容>

- ・パネル展等を実施(今治市、東温市)
- ・市内図書館及び書店と連携し書籍コーナーの設置、オレンジライトアップの実施(宇和島市)
- ・市の広報用動画、ラジオでの放送、オレンジライトアップ(新居浜市)
- ・図書館等で普及啓発活動(四国中央市)
- ・ロビー展、広報誌掲載、介護予防教室での講話(西予市)
- ・図書館、スーパーと連携しイベントを実施(久万高原町)
- ・オレンジライトアップ、スーパーのデジタルサイネージやテレビで認知症関連の情報発信(鬼北町)

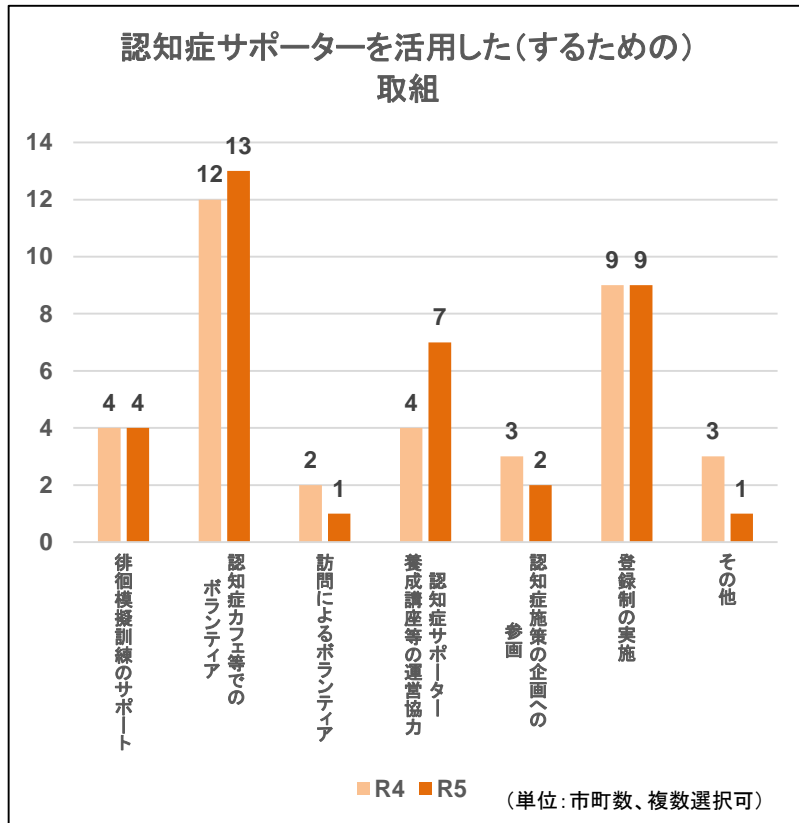
【参考】県内の認知症サポーターの数

(キャラバン・メイト連絡協議会HP資料から作成)

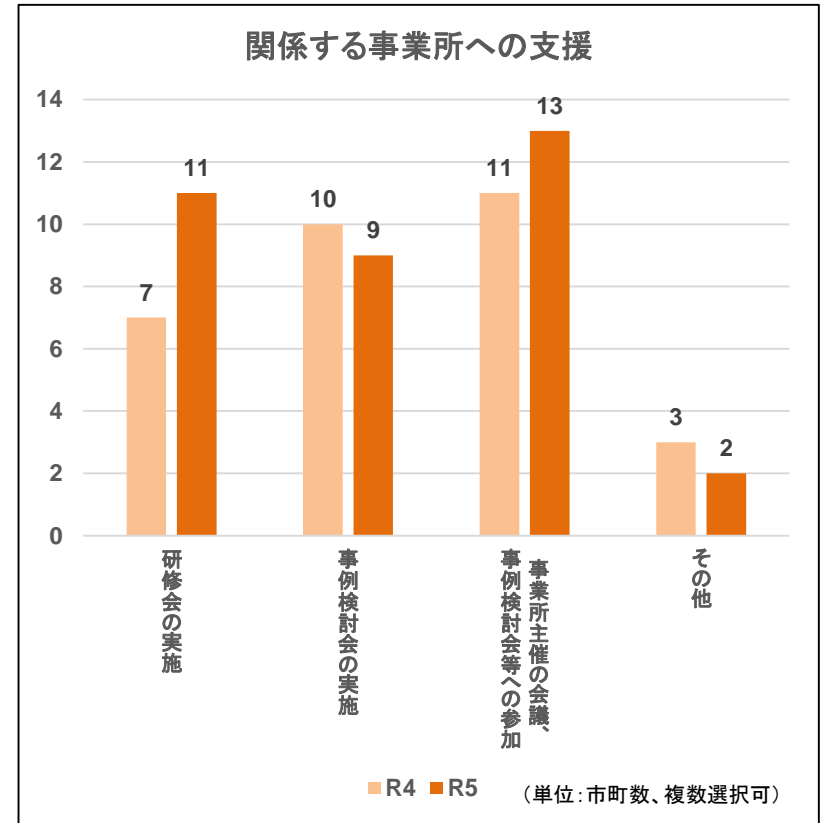
市町名	令和4年3月31日現在		令和5年3月31日現在		サポーター 増加率
	講座開催(回)	サポーター(人)	講座開催(回)	サポーター(人)	
県	208	10,265	223	10,926	6.4%
松山市	1,059	42,472	1,102	44,686	5.2%
今治市	562	20,582	593	21,977	6.8%
宇和島市	394	11,904	414	12,322	3.5%
八幡浜市	177	5,996	180	6,039	0.7%
新居浜市	446	19,354	484	21,581	11.5%
西条市	365	14,439	430	15,894	10.1%
大洲市	64	2,235	67	2,371	6.1%
伊予市	84	2,545	97	2,827	11.1%
四国中央市	330	14,101	341	15,062	6.8%
西予市	189	6,439	193	6,647	3.2%
東温市	171	4,557	182	4,748	4.2%
上島町	54	966	58	1,016	5.2%
久万高原町	113	3,068	119	3,151	2.7%
松前町	58	1,332	59	1,378	3.5%
砥部町	71	2,081	73	2,111	1.4%
内子町	23	1,053	23	1,053	0.0%
伊方町	32	741	36	841	13.5%
松野町	26	473	28	510	7.8%
鬼北町	106	2,376	112	2,486	4.6%
愛南町	121	2,168	122	2,170	0.1%
合計	4,653	169,147	4,936	179,796	6.3%

5 認知症に関する取組

認知症サポーターを活用した (するための)取組



関係する事業所への支援



<その他の内容>

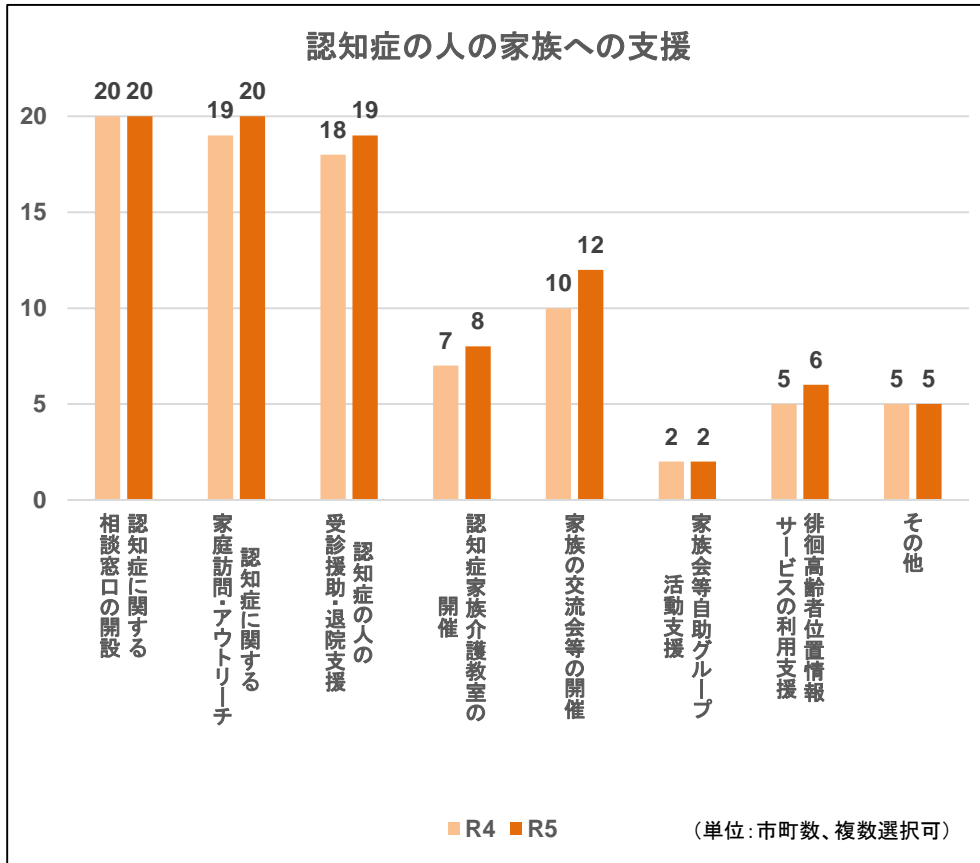
- ・市主催で行っているものについては今後の活動意欲のある方の把握を行っている(西条市)

<その他の内容>

- ・相談対応(内子町、鬼北町)

5 認知症に関する取組

認知症の人の家族への支援



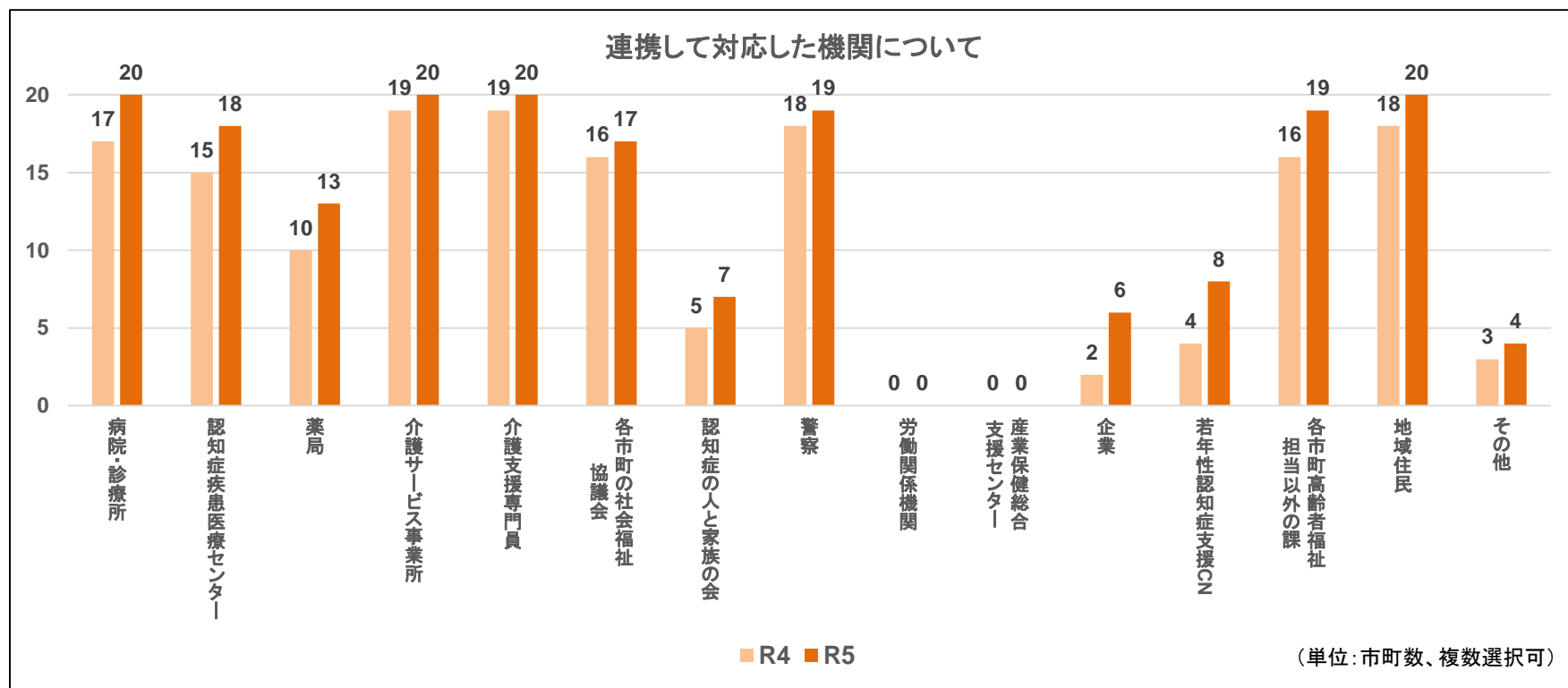
<その他の内容>

- ・徘徊高齢者等SOS事業事前登録者へのQRコードシールの配付(今治市)
- ・介護手当の支給(大洲市)
- ・徘徊高齢者等SOS登録事業(西予市)
- ・徘徊高齢者事前登録、OSN(スマートフォンを活用した行方不明時の検索アプリ)への登録(久万高原町)
- ・徘徊見守り高齢者事前登録(内子町)

5 認知症に関する取組

認知症の人または認知症が疑われる人へ対応するための支援連携体制について

① 認知症事例に対して連携して対応した機関について

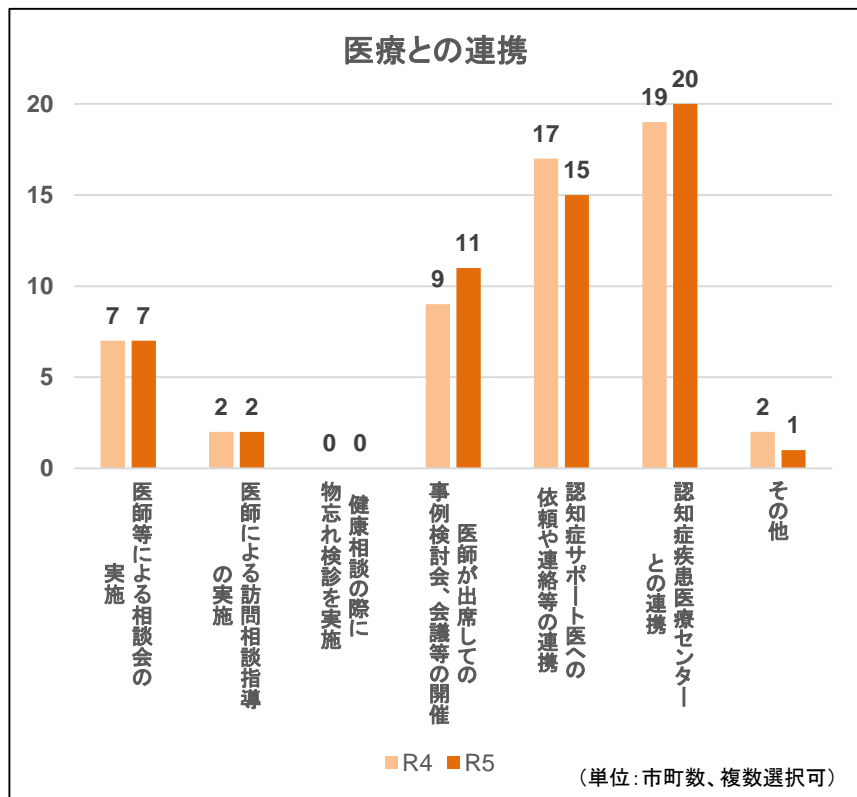


<その他の内容>

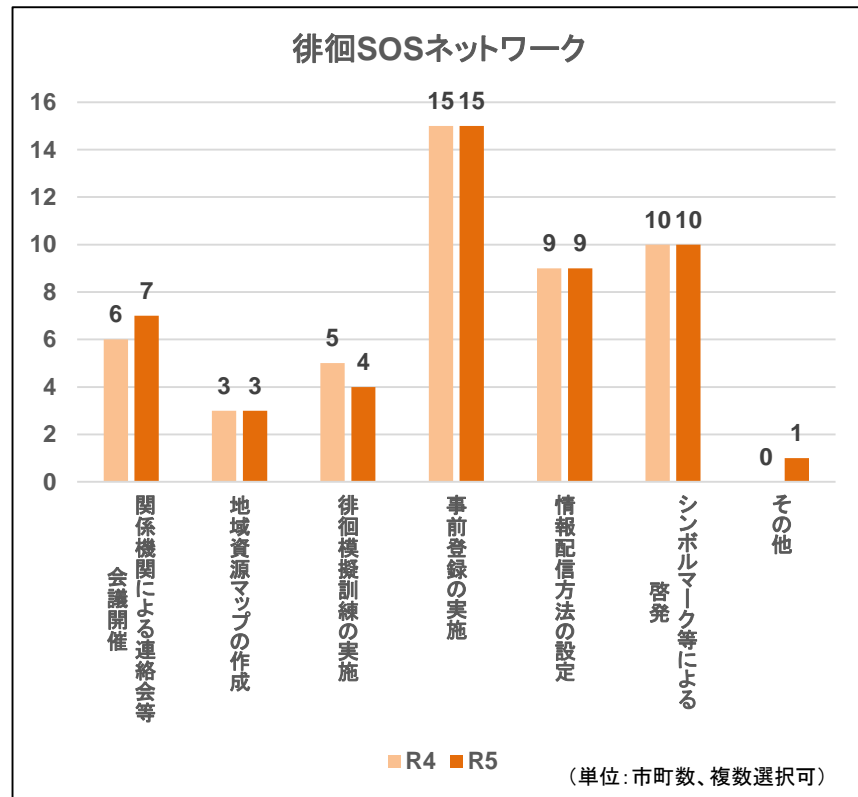
- ・地域障がい者相談支援センター(松山市)
- ・認知症ケア専門士の団体、認知症カフェのスタッフ・ボランティア(八幡浜市)
- ・裁判所、司法書士(伊方町)
- ・消防署(愛南町)

5 認知症に関する取組

医療との連携



徘徊SOSネットワーク



<その他の内容>

- ・かかりつけ医に相談(松野町)

※関係機関による連絡会等会議開催のうち、警察も参加している → 6市町/7市町

5 認知症に関する取組

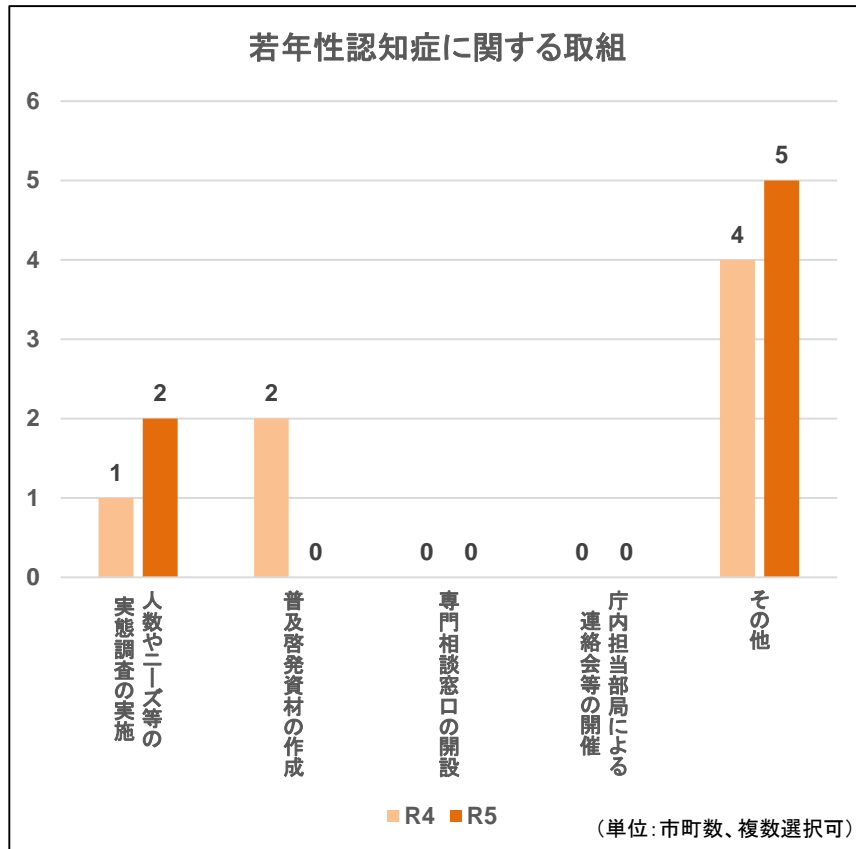
認知症初期集中支援チームについて

<課題や運営上の問題点>

- ・初期の方ではなく、支援困難ケースの相談が多い(今治市)
- ・本人が訪問や支援等に対して拒否が強い場合の介入が難しい、市内にチーム医となったださる専門医が少ない(西条市)
- ・最近では認知症疾患医療センターに直接受診予約していく場合が多い。家族も専門医の受診を希望される(大洲市)
- ・総合相談業務で対応するケースが多く、初期集中支援チームを活用する対象の選定が難しい。書類の作成やチーム会の準備等、手間がかかる(四国中央市)
- ・本人、家族の同意と署名がとれず支援できない事案がある(西予市)
- ・チーム員会議、訪問、アセスメントなど時間を要する(東温市)
- ・通常の地域包括支援センターにおける総合相談で対応しており、チームの活動に至らない場合が多い(上島町、松前町、内子町)
- ・認知症疾患医療センターがあるため、認知症の相談や受診などのつながりがしやすく、初期集中支援チームにつながるケースがない現状である(砥部町)

6 若年性認知症に関する取組

若年性認知症に関する取組について



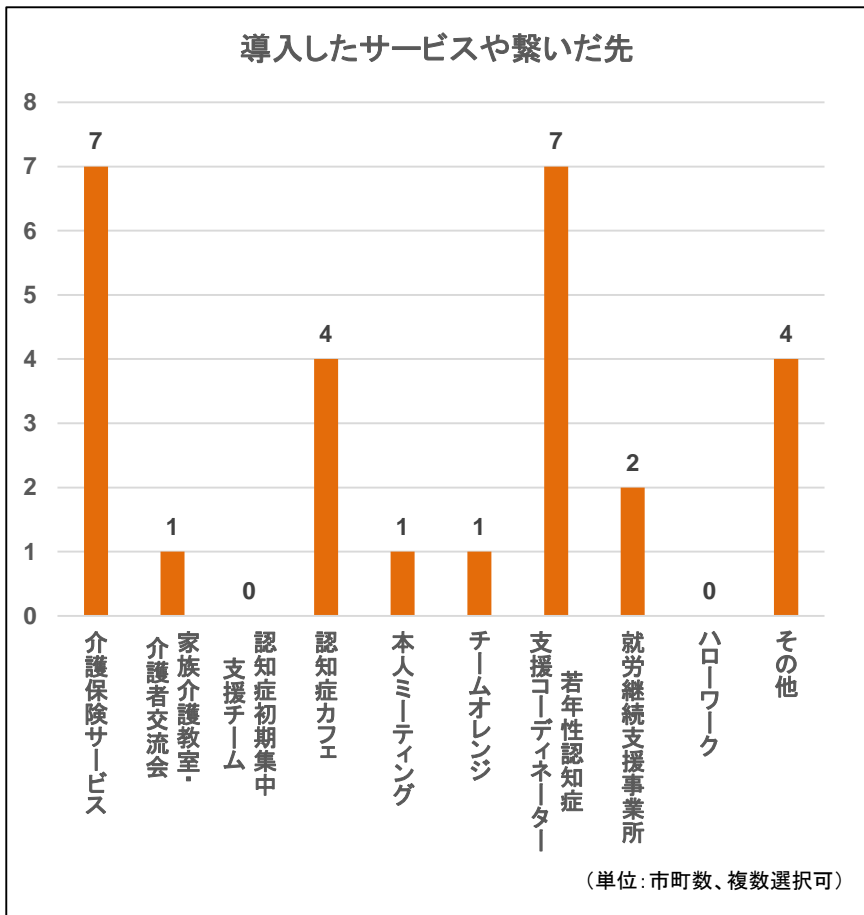
<その他の内容>

- ・若年性認知症支援コーディネーター主催の事例検討会の参加、家族会への手伝い(松山市)
- ・認知症カフェ参加の呼びかけ(松山市)
- ・個別相談、若年性認知症支援コーディネーターの紹介(新居浜市)
- ・個別相談対応、受診同行、通いの場づくり(西予市)
- ・若年性認知症に特化した取組ではないが、該当があれば認知症地域支援推進員連絡会にて共有・検討(久万高原町)
- ・広報誌による情報提供(鬼北町)

6 若年性認知症に関する取組

若年性認知症の人に対する支援状況について

○支援事例あり・・・10市町



<その他の内容>

- ・ 医療保険による通所リハビリ(精神科)
- ・ 専門医の受診勧奨、ケアパス配布、保健センターと連携
- ・ 家族支援、地域づくり活動センター(小規模多機能自治拠点施設)との連携
- ・ 生活保護

7 認知症カフェについて

(1) 認知症カフェ設置数

75か所(令和5年12月末現在)
※休止中のカフェを含む

(2) 参加人数

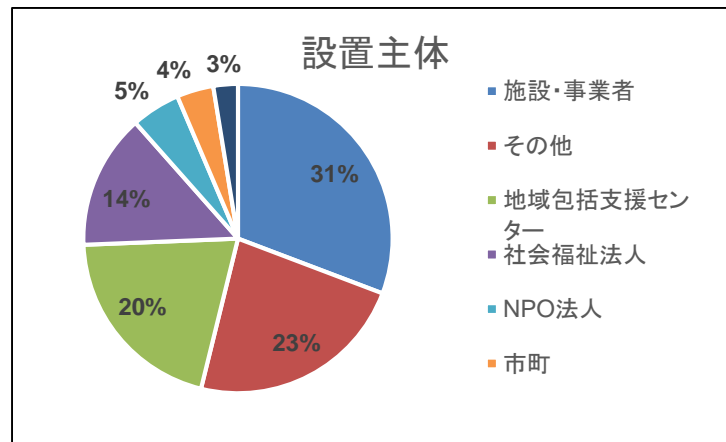
数人～50人程度

(3) 参加対象者

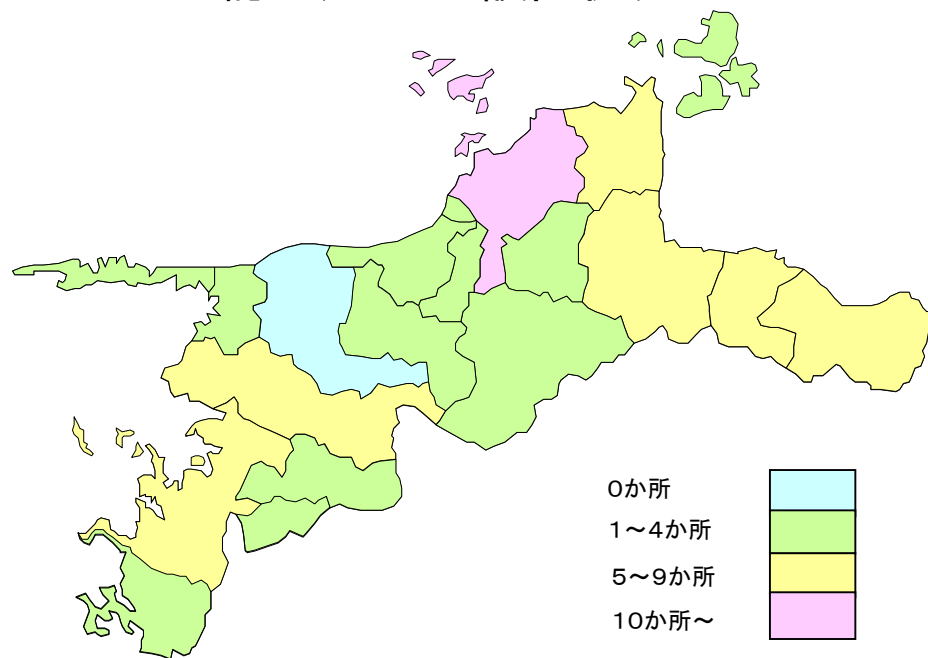
- ・認知症の人
 - ・認知症の人の家族
 - ・地域住民
- 等

(4) 活動内容

- ・参加者同士での交流
 - ・専門職による相談
 - ・レクリエーション
- 等



認知症カフェ設置状況



8 チームオレンジについて

(1) チームオレンジ設置数

7市町22チーム(令和5年12月末現在)

(2) チーム員の人数

数人~40人程度

(3) 認知症の本人の参加

参加あり...17チーム

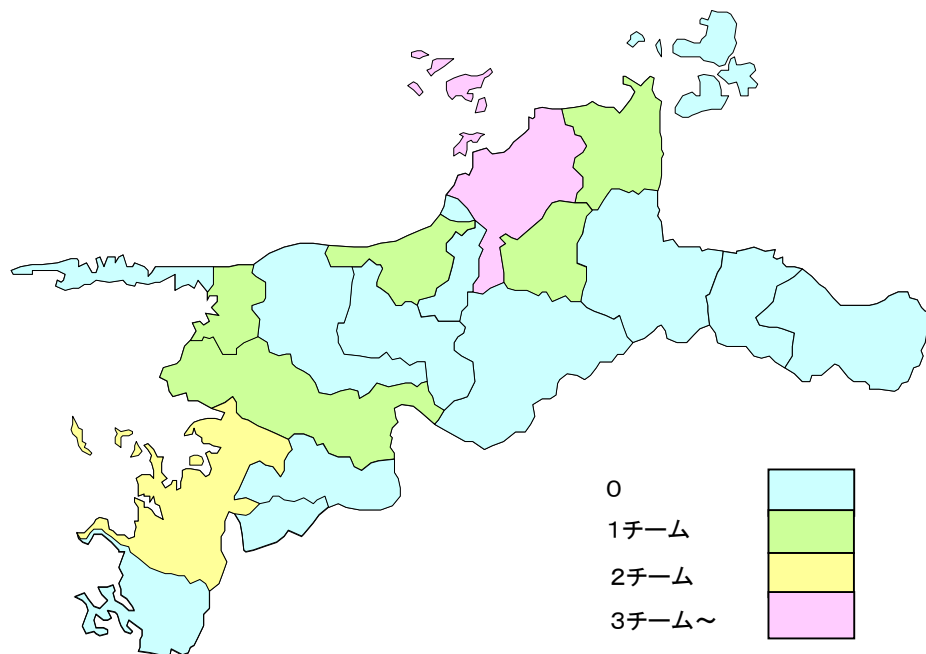
(4) チーム員の所属等

- ・地域住民
- ・介護事業所・職員
- ・民生委員 等

(5) 活動内容

- ・チームオレンジの活動として行う認知症カフェ、サロン前後の交流会、共同での畑作業など(松山市)
- ・既存のサロンを活用してチームオレンジを立ち上げた(今治市)
- ・認知症本人を中心に認知症サポーターや同級生、地域住民が茶話会、本人の家の庭へ花植えなどを実施(宇和島市)
- ・既存の認知症カフェのメンバーに対しステップアップ講座を実施し、市民への啓発活動から行っている(八幡浜市)
- ・チームオレンジ定例会のプログラム内容の検討や進行等について、協議や打合せを行っている(伊予市)
- ・推進員が主体となり設置に向け作業部会を実施。6月に設置した(西予市)
- ・東温交流カフェきらきらを中心とした活動を月1回行っている(東温市)
- ・チームオレンジの設置に向けた準備活動、認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座の開催(西条市、大洲市)

チームオレンジ設置状況



9 その他

他市町における認知症施策・取組について知りたいこと

- ・認知症施策の早期発見・診断に対する取り組み、認知症本人からの声の聞き取り等の取り組み(松山市)
- ・認知症の人および家族の声をどのように施策や取り組みに反映させているか(今治市)
- ・チームオレンジの取組状況、本人の声を聞くために行っていること、認知症カフェの支援について、キャラバン・メイトの活動支援等々(新居浜市)
- ・若年性認知症施策の取組、チームオレンジに向けた取組(西条市)
- ・本人ミーティングの取組について(西予市)
- ・本人及び家族の声を施策や取り組みに反映する仕組みについて(東温市)
- ・認知症ステップアップ講座の内容やチームオレンジの活動内容について(砥部町)
- ・チームオレンジの取組、ステップアップ講座での内容、家族の集い等について聞きたい(内子町)
- ・チームオレンジ、認知症初期集中支援チームの取組について(松野町)

その他(課題等)

- ・認知症カフェの安定的な運営、若年性認知症本人及び家族の発掘(西条市)
- ・認知症の症状が軽い人や年齢が若い人が通える場がない(西予市)